

事業名	道路橋梁維持補修・環境整備事業
-----	-----------------

総事業費	21,966 千円
------	-----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

## ② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	道路の不具合箇所の現地調査及び測量設計を行い、工事発注後、工事指導及び完成検査を行う。
	成果	不具合箇所を整備することにより道路利用者が、より安全に、より安心して道路を利用できる。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	道路施設の老朽化が進行しており、現在の予算ベースでは、対応しきれない現状であるため、予算増額の確保が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	優先度の高い箇所から速やかに補修を行い、道路の不具合に起因する事故は無かったが、利用者の安全な通行を確保するために整備が必要な箇所は多数ある。

## ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	道路の不具合箇所の補修工事を行い着実に改善する。
-----------	--------------------------

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	石堂杵之峯線道路維持工事

事業名	道路メンテナンス事業（橋梁補修）
-----	------------------

総事業費	43,002 千円
------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路を利用できる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	委託設計書の作成・設計協議・実施設計を行い、工事発注をし補修工事を行う。
	成果	老朽化した橋梁を補修することで施設の延命化が図られ道路利用者が、より安全に、より安心して施設利用ができる。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	老朽化した橋梁の補修工事を実施しても大型車両の通行制限を行わなければならない橋梁もあり、補修により橋梁の延命化は図られるが橋梁自体の強度見直しを行う必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	老朽化した橋梁を補修して安全な通行を確保する必要があり、長寿命化計画に沿って事業を実施していくことが、全体の投資額の軽減につながる。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	橋梁の長寿命化計画を基に、修繕計画をたて年次的に補修設計及び補修工事を行う。
-----------	--

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

<b>事業名</b>	社会資本整備総合交付金事業（安城平松線）
------------	----------------------

<b>総事業費</b>	101,716 千円
-------------	------------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	<b>施策名</b>	快適な生活環境の整備
	<b>基本事業名</b>	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

<b>事業の意図</b>	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
<b>事業の実績 と 成果</b>	<b>取組内容</b>	改良計画の立案、委託設計、用地買収を行い、工事設計書を作成し改良工事を行う。
	<b>成果</b>	現況幅員を拡幅することで安全な車両等の通行が確保できる。

### ③ 振り返り (Check)

<b>事業実施上の課題 (事業担当者記入)</b>	H12年度から改築事業や社交金事業による継続事業であるが、まだ未改良区間が残っているため、今後も継続して予算確保に努め事業完了を目指していく。
<b>評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)</b>	平松工区の用地取得と並行して、平園工区の事業完了を目指した重点的な工事の執行が求められる。

### ④ 改善 (Action)

<b>2021年度方向性</b>	現在計画している未改良区間約L=1.0kmの平園工区は、用地買収も完了していることから、改良工事の早期発注・完成を目指す。
------------------	---

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	安城平松線道路改良工事

<b>事業名</b>	社会資本整備総合交付金事業（西町上之原線）
------------	-----------------------

<b>総事業費</b>	52,512 千円
-------------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	改良計画の立案、委託設計、用地買収を行い、工事設計書を作成し改良工事を行う。
	成果	現況幅員を拡幅することで安全な車両等の通行が確保できる。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	国の通学路対策としての重点施策の位置付けであるため、早期完成に向け整備中であるが一部用地取得が難航しており、進捗が上がっていない現状である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	用地取得に難航しているが、早期完成へ向けて工事が可能な個所から整備を進める必要がある。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	用地取得がまだ残っているため、本年度全筆買収を行い、少しでも整備の推進を図りたい。
-----------	---

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	西町上之原線道路改良工事

事業名	地方特定道路整備（負担金）事業
-----	-----------------

総事業費	11,000 千円
------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	県担当者との協議及び地元調整を行う。
	成果	県道の機能充実が図られ、利用者の安全な施設利用が確保できる。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	災害時の緊急輸送道路として指定されている県道の機能充実を図り、利用者の安全な施設利用を確保するための負担である。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	災害時の緊急輸送道路として位置付けられており、早期完成に向け整備を進めていく。
-----------	---

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

<b>事業名</b>	社会資本整備総合交付金事業（現和下之町石堂線）
------------	-------------------------

<b>総事業費</b>	50,004 千円
-------------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	改良計画の立案、委託設計、用地買収を行い、工事設計書を作成し改良工事を行う。
	成果	現況幅員を拡幅することで安全な車両等の通行が確保できる。

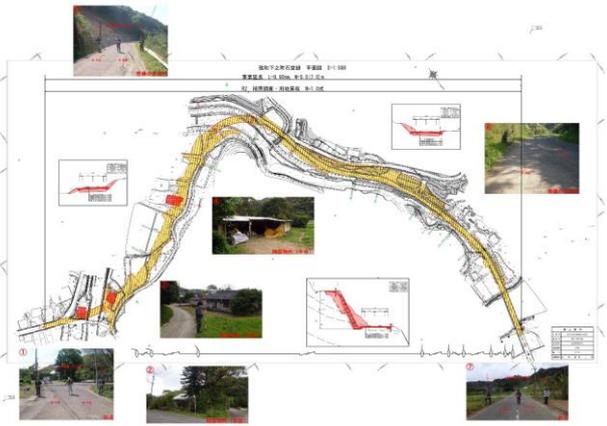
### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	用地取得の課題で道路線形がなかなか決定できない現状である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	早急な整備が求められており、用地取得を進めつ、工事に着手する必要がある。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	線形を速やかに決定し、用地買収や立木補償等を完了させる。
-----------	------------------------------

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	現和下之町石堂線 平面図

<b>事業名</b>	社会資本整備総合交付金事業（城上之原線）
------------	----------------------

<b>総事業費</b>	50,003 千円
-------------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	改良計画の立案、委託設計、用地買収を行い、工事設計書を作成し改良工事を行う。
	成果	現況幅員を拡幅することで安全な車両等の通行が確保できる。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	用地取得の課題で道路線形がなかなか決定できない現状である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	道路線形の一部修正と排水処理検討の業務に時間を要したが、早期完成へ向けて工事が可能な箇所から整備を進める必要がある。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	委託設計を早急に発注し、年度内による線形決定を目指す。
-----------	-----------------------------

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
<p>一級市道 城上之原線 平面図 S=1:2,000</p> <p>事業延長 L=2.00km, W=5.5 (7.0) m</p> <p>R2 用地補償 1式</p> <p>R2 道路改良舗装工事 L=100m</p>	城上之原線 平面図

<b>事業名</b>	社会資本整備総合交付金事業（鴨女町西之表港線）
------------	-------------------------

<b>総事業費</b>	8,001 千円
-------------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

## ② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	修繕計画の立案、測量設計を行い、工事設計書を作成し、修繕工事を行う。
	成果	現況道路を修繕工事を行うことで、通行者の安全性・利便性の向上が図られる。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	本事業は、3ヶ年で完了しなければならないが、現在の内示額ベースでは、全線の完成が見込めない懸念があるため、今後予算確保が必要になる。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	事業完了、目的は達成された。

## ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	緊急輸送道路への連絡道路として重要な役割を担っており、早急な安全確保を行う
-----------	---------------------------------------

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	鴨女町西之表港線 舗装工事

事業名	現年度発生単独災害復旧事業
-----	---------------

総事業費	77,762 千円
------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な居住環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全確保と圃場の安定収益を確保する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	異常気象時（集中豪雨・台風等）に現場巡視又は住民通報により災害が発生した場合は、災害申請を行い査定を受検し、工事設計書を作成し復旧工事を行う。
	成果	被災した箇所を早急に復旧工事を行うことで、道路利用者や安全確保や圃場耕作者の安定収入が確保される。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	被災してから災害申請を行い、災害査定を受検し復旧工事までの過程に約3ヶ月を要するため、復旧工事着手までの事故防止体制が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	被災個所の復旧工事で、適正に執行されている。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	異常気象時での災害が起こらないよう、通年道路や河川の維持管理に努める。
-----------	-------------------------------------

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	古田住吉線道路災害復旧工事

事業名	交通安全対策事業
-----	----------

総事業費	7,000 千円
------	----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な居住環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	道路の不具合箇所の現地調査及び測量設計を行い、工事発注後、工事指導および完成検査を行う。
	成果	不具合箇所を整備することにより道路利用者が、より安全に、より安心して道路利用ができる。

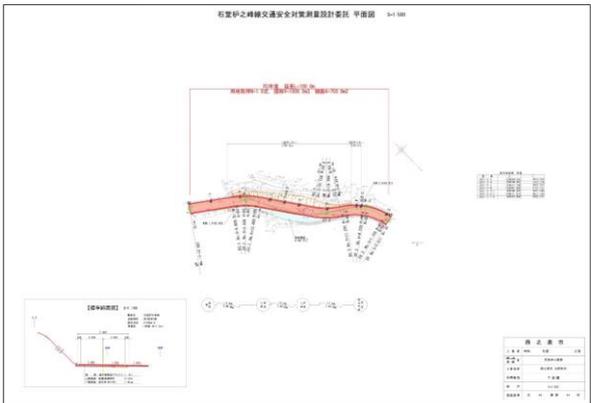
### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	不具合箇所がまだ多数あり、予算の増額が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市道の危険箇所や不具合箇所を改善し、安全な通行を確保するための工事で、適正に執行されている。 事故が発生しそうな原因を可能な限り無くすることが必用である。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	通学路の不具合箇所を重点的に整備を行う。
-----------	----------------------

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	石堂栢之峰線交通安全対策測量設計委託 平面図

事業名	交通安全施設整備事業
-----	------------

総事業費	1,500 千円
------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な居住環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

## ② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	道路の不具合箇所の現地調査及び測量設計を行い、工事発注後、工事指導および完成検査を行う。
	成果	不具合箇所を整備することにより道路利用者が、より安全に、より安心して道路利用ができる。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	不具合箇所がまだ多数あり、予算の増額が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市道の危険箇所や不具合箇所を改善し、安全な通行を確保するための工事で、適正に執行されている。 事故が発生しそうな原因を可能な限り無くすことが必用である。

## ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	ガードレールの設置及び区画線などの交通安全施設の設置工事を行う。
-----------	----------------------------------

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	古田下西線白色破線設置工事

事業名	農道維持補修事業
-----	----------

総事業費	14,797 千円
------	-----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な居住環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	安全に移動できる道路	
事業の実績 と 成果	取組内容	市道と同様に作業計画を立て、2班体制による伐開作業と危険箇所の補修作業を行う。各地域からの要望を受け、農道補修のための人工敷きや生コン、地域の草払い用燃料の支給業務を行う。
	成果	地域住民からの連絡や点検パトロールにより、危険箇所等の早期発見、早期対応ができる。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	これまで集落や受益者が維持管理を実施してきた箇所も高齢化により、管理ができない状況が増えることで、市が対応をせざるを得なくなる。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	基本としている受益者による維持管理が困難な状況が見られるため、実施している事業である。地域からの要望は増していくと思われることから、事業の有効な手法、方策を検討する必要がある。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	農道の安全点検と伐開路線の調査計画を行い、農道の草払い作業、危険箇所の補修（舗装・陥没・路肩）、側溝清掃等を行う。
-----------	---

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	地域振興推進事業（沖ヶ浜田地区）
-----	------------------

総事業費	7,000 千円
------	----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な居住環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

### ② 実施 (Do)

事業の意図	地域住民の生活環境の安全性が確保される。	
事業の実績 と 成果	取組内容	沖ヶ浜田地区の流末水路工L=15m、蓋板設置L=25mの対策工事を行う。
	成果	補修整備を行うことで、より安全でより安心した地域住民の生活環境が確保できる。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	施設は改善されるが、事業主体が今後維持管理をやっていくことになる。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	事業完了、目的は達成された。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	雨天時の地域の冠水被害を防ぐため、対策工事を行う。
-----------	---------------------------

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	沖ヶ浜田地区水路整備工事

事業名	街路管理事業
-----	--------

総事業費	1,683 千円
------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

## ② 実施 (Do)

事業の意図	道路の美化に努めることにより、市民・来訪者に気持ちよく利用してもらう。	
事業の実績 と 成果	取組内容	まちづくり公社に依頼し、街路樹の剪定・植栽を行った。また、中央線の街路灯について、残り9基をLED灯への取替修繕を行った。
	成果	街路灯の維持管理により防犯機能を果たし、街路樹の剪定・植栽により安全対策や景観づくりに寄与した。また、LED灯への取替修繕を行ったことで、消費電力の削減及び視認性が高まり、夜間通行の安全性が向上した。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	法面高所の剪定等については、専門的技術を要することから、植栽部について今後維持管理の在り方について検討する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	中央線の街路灯整備が完了した。維持管理については、まちづくり公社と連携して、適正な管理に努めることとしたい。

## ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	R3年度からは施設の維持管理のみの事業であるため簡易評価へ移行する。
-----------	------------------------------------

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	中央街路灯LED化(9基)